２０２５年８月２１日

各　　位

株式会社 大垣共立銀行

「ＯＫＢアグリビジネス助成金２０２５」受賞者の決定！

大垣共立銀行（頭取　林 敬治）は本日、**「ＯＫＢアグリビジネス助成金２０２５」の受賞者を下記の通り決定**しました。

本助成金は２０１４年３月に創設した制度で、将来のアグリビジネスの担い手を育成する高校をはじめ、地域のアグリビジネス振興に貢献するような取り組みや研究を行う研究者・事業者の活動をサポートするものです。

今回、助成対象となる研究テーマを募集したところ、地域のサステナビリティ推進や地域課題の解決、地域活性化に関する研究内容など多くの応募をいただきました。選考の結果、本年度は１１件の受賞者を決定し、助成金を贈呈しました。

ＯＫＢ大垣共立銀行は地域のアグリビジネスを積極的にサポートすることで、地域経済の活性化に取り組んでまいります。

記

■受賞者一覧

＜高校部門　８件＞

受賞者名（担当教諭）・敬称略	研究課題名
岐阜県立恵那農業高等学校 （荒尾 佑樹）	朴葉寿司プロジェクト～地域の伝統食の継承と発信～
岐阜県立大垣養老高等学校 （近藤 ひまり）	「みかんプロジェクト　ｐａｒｔ２」～子牛疾病０への道のり～
岐阜県立大垣養老高等学校 （酒井 治）	イチゴ栽培の新たなる可能性を求めて ～種子による繁殖の研究～
岐阜県立岐阜農林高等学校 （青木 祐太）	段ボール製ソーラーフードドライヤーの開発に関する研究 ～自然乾燥と人工乾燥のハイブリッド装置による食品ロス削減プロジェクト～
岐阜県立岐阜農林高等学校 （華井 佑太）	ＬＥＤ照射が収穫後のメロンに与える影響
愛知県立安城農林高等学校 （世良 安絵）	キンリョウヘンのもつニホンミツバチ誘引物質の遺伝子探索
愛知県立佐屋高等学校 （亀嶋 浩之）	ミニトマト（アイコ）でＳＤＧｓな商品開発
三重県立四日市農芸高等学校 （福永 敦史）	地域資源を活用した養鶏飼料の開発及び鶏舎敷材に関する研究 ～地域産業との連携による環境に優しい畜産の実践～

＜一般部門　３件＞

受賞者名（本社所在地）	研究課題名
Ｕｍａｉ　Ｊａｐａｎ株式会社 代表取締役　杉本 稜太 （愛知県名古屋市）	Ｕｍａｉ柿(富有柿)の世界展開を通じた、日本農産業の価値向上と持続可能な成長モデルの構築
飛騨産業株式会社 代表取締役　岡田 明子 （岐阜県高山市）	杉枝葉蒸留液のバイオスティミュラント的機能の解明及び果実への影響調査
Ｒｅｐｏｓｉｔ 杉山 怜菜 （愛知県名古屋市）	米ぬかを用いた高栄養食「ライスブランバー」の企画・開発・販売

■「ＯＫＢアグリビジネス助成金２０２５」募集概要

＜高校部門＞

対　　象	特徴的な取り組み・研究を行う、岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の農林水産関係の課程を有する高校
資金使途	将来のアグリビジネスの担い手を育成するために特徴的な取り組み・研究を行うための費用

＜一般部門＞

対　　象	・岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の大学（高専・短大含む）・大学院・公設試験研究機関に所属し、アグリビジネスの研究を行う研究者 ・アグリビジネスに関する取り組み・研究を行う、岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県内の事業者
資金使途	地域のアグリビジネス振興に貢献するような「革新性（※）」のある取り組み・研究を行うための費用 （※）独創的なアイデアを具現化し、アグリビジネスにインパクトを与えるもの

以　上